

	<p>啓成中だより</p> <p>ひびき 郷音</p>	<p>NO.10</p> <p>令和5年3月9日 文責 校長 墨谷誠一</p>
<p>◇ 学校目標 ◇ 『互いの心を響き合わせ、みんなで成長する ～響成の啓成 Creation～』 ◆ 校 是 ◆ 「みんなで創る みんなで伸びる みんなで喜ぶ」</p>		

ご卒業おめでとうございます！

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。私が啓成中に校長として赴任してからあっという間に2年が過ぎてしまいました。3年生の皆さんにとっても入学してからの3年間はあっという間だったと思います。いよいよ明日は卒業式ですね。啓成中に入学してからのたくさんの思い出を一つひとつ振り返りながら、3年間での自分の成長をしっかりと確かめ、次の大きな舞台へ向けて力強く羽ばたいてほしいと思います。卒業生の保護者の皆様、子供さんのご卒業おめでとうございます。そして、これまでたくさんのご支援、ご協力をいただきましたことに心よりお礼申し上げます。



卒業式練習 1 回目の様子

闘志いだきて丘に立つ



「春風や 闘志いだきて 丘に立つ」これは昨年度の卒業式で、私のはなむけの言葉として卒業生に贈った高浜虚子の句です。丘の上であたたかな春風を全身に受けながら、これからたくましく闘おうという気持ちが入められた句で、今の卒業生の皆さんにふさわしい句ではないでしょうか。「闘志」は「たたかう」というよりも、いろんなことに「挑戦」していこうという意味にとらえていいと思います。人生は何度でもやり直しができると思います。ましてや若い時こそ、臆病にならずいろんなことに挑戦してもいいのではないのでしょうか。一步踏み出すことで開ける道はあるものです。まずは自分自身を信じることです。すべての生徒の皆さんに悔いのない人生を送ってほしいと願っています。

市連P 広報誌コンクール「優秀賞」

令和4年度PTA 広報誌コンクールで本校の広報誌「啓成」（12月号）が優秀賞をいただきました。西日本新聞社の支局長さんの審査講評では、カプトガニやトンテントンのことなど、地域の情報が取り上げてあったことなどが評価されていました。写真がふんだんに使われていて、学校の活動の様子がとてもわかりやすい広報誌になっていますので、飽きることなく何度も見返しています。ちなみに最優秀賞は山代中学校、佳作は伊万里中学校でした。

啓成中の開校当時から長年引き継がれてきた広報誌「啓成」。これからも学校と家庭や地域をつなぐ、貴重な情報源としての役を担っていくことでしよう。

PTA 広報部の皆様、本当にありがとうございました。

